

平成 29 年度 第 2 回 上越市歯科保健計画策定委員会 次第

と き 平成 29 年 9 月 28 日 (木)
午後 3 時 30 分～午後 5 時
ところ 上越保健センター(2 階 集団指導室)

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 歯科保健の今後の方向性と対策の見直しについて

(2) 評価指標の目標値見直しについて

(3) その他

4 閉 会

上越市歯科保健計画策定委員会 委員名簿

(任期：平成 29 年 7 月 6 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(敬称略・順不同)

No	委員名	所属等	選出区分
1	高橋 秀雄	一般社団法人 上越歯科医師会 地域保健部 理事	歯科医療団体
2	山岸 公尚	一般社団法人 上越歯科医師会 上越市歯科保健対策委員長	
3	相馬 陽	一般社団法人 上越歯科医師会 上越市歯科保健対策副委員長	
4	加藤 拓	一般社団法人 上越歯科医師会 上越市歯科保健対策委員	
5	小林 龍彰	一般社団法人 上越歯科医師会 上越市歯科保健対策委員	
6	黒田 陽	一般社団法人 上越歯科医師会 上越市歯科保健対策委員	
7	俵木 修	一般社団法人 上越歯科医師会 上越市歯科保健対策委員	
8	飯野 美智子	在宅栄養士	公募市民
9	樋口 聖子	新潟県歯科衛生士会 上越ブロック長	歯科関係団体
10	中林 智美	上越地域振興局健康福祉環境部 医薬予防課 主査	関係行政機関

時期	乳幼児期	学童・思春期	成人期(妊娠期含む)	高齢期
対象者	0～6歳 10,800人	小中高校生 20,200人	18～64歳(妊婦) 106,300人(1,540人)	65歳以上 59,400人
これまでの取組	◎目標：家族で子どもの歯の健康を守る意識の向上と口腔ケアの習慣化 【母子保健事業での取組】 ・1歳、1歳6か月、2歳、2歳6か月、3歳児健診を実施し、歯科衛生士による個別事後指導及び受診勧奨 ・1歳及び2歳6か月児健診における集団ブラッシング指導 ・健診時におけるフッ化物歯面塗布(希望者) ・定期的なフッ化物歯面塗布の必要性(実施歯科医療機関の情報提供)及びかかりつけ歯科医をもつことの啓発 ・乳幼児健診、離乳食相談会における成長・発達に合わせた栄養及び咀嚼の指導 ・親と子のよい歯のコンクール(県表彰)への推薦 【保育園・幼稚園での取組】 ・歯科健診の実施(年1～2回) ・保育園の4歳児・5歳児を対象にフッ化物洗口を実施 ・主に4歳児とその保護者を対象にむし歯予防教室を実施 ・県や園歯科医と連携したフッ化物洗口未実施園への啓発	◎目標：子ども自身の歯や口の健康を守る意識の向上と身体をつくる生活習慣の確立 【学校での取組】 ・学校歯科検診の実施(年2回、春・秋に実施) ・治療が必要な児童・生徒に対する受診勧奨 ・ハイリスク者に対する生活支援 ・フッ化物洗口の実施 ・概ね小学校5年生及び中学校1年生を対象に、歯科衛生士による歯肉炎予防教室を実施 ・歯と口の健康週間に併せ、養護教諭を中心に歯科健康教育を実施 ・保健日よりや給食だよりによる「歯や口の健康」に関する啓発 ・むし歯予防図画、ポスター、標語の募集と展示	◎目標：身体全体の健康につながる歯や口腔の健康管理の実践 【成人歯科健診での取組】 ・歯と歯ぐきの健診(幼児歯科健診と同日：無料)の実施 ・成人歯科健診(歯科医院委託)の実施(H29：20・40・45・50・55・60歳、妊婦とその夫) ・成人歯科健診時の歯科衛生士による相談・ブラッシング指導と治療が必要な人への受診勧奨 【健康教育と啓発】 ・すくすく赤ちゃんセミナー(妊娠応用編)に参加した妊婦と夫に対する唾液潜血検査の実施 ・健診結果説明会及び地域の健康講座における唾液潜血検査の実施 ・特定健診や健診結果説明会、地域の健康講座等において、定期的な歯科健診や専門的ケアの必要性、歯周病と生活習慣病の関連について健康教育を実施 ・お口の健康フェスタ(6月実施)における歯や口腔を守るための講話及び情報提供	◎目標：生活の質を守るための歯や口腔機能の維持と口腔ケアの継続 【成人・後期高齢者歯科健診での取組】 ・歯と歯ぐきの健診(幼児歯科健診と同日：無料)の実施 ・成人・後期高齢者歯科健診(歯科医院委託)の実施(65・70・76・80歳) ・成人・後期歯科健診時の歯科衛生士による相談・ブラッシング指導と治療が必要な人への受診勧奨 【健康教育と啓発】 ・特定健診や健診結果説明会、地域の健康講座等において定期的な歯科健診や専門的ケアの必要性、歯周病と生活習慣病の関連について健康教育を実施 ・健診結果説明会及び健康講座における唾液潜血検査の実施 ・高齢者の通いの場や介護予防事業における歯科衛生士による口腔ケア指導 ・地域包括支援センター、ケアマネジャーを対象に口腔ケアに関する研修を実施 ・訪問事業における口腔機能の維持に関する指導、及び必要に応じた受診勧奨 ・いきいき人生よい歯のコンクール(県表彰)への推薦 ・在宅歯科医療連携室の運営補助
	障害児(者)・要介護者	目標：個々の状態に応じた歯の健康を守るための意識の向上と口腔ケアの習慣化		取組：障害児(者)歯科保健推進事業や在宅要介護者等歯科保健推進事業の利用拡大に向けた施設関係職員への周知
現状	○乳歯のむし歯有病率(H28) ・3歳児健診：10.9%(県平均12.5%) ・園児(5歳児)：33.4%(県平均31.1%) ○フッ化物応用の実施(H28) ・幼児歯科健診でのフッ素塗布実施率：78% ・幼稚園・保育園でのフッ化物洗口実施率：78.9% ○3歳児健診時アンケートの状況(H28) ・毎日、保護者が仕上げ磨きをしている：97.6% ・かかりつけ歯科医がいる：32.8% ○乳幼児健診における相談内容(H27) ・食事や咀嚼、生活リズムに関するもの：35.6% ●園でのフッ化物応用実施率は年々増加しているが、3歳児健診以降、園児のむし歯が増加している。 ・3歳児では、毎日保護者が仕上げ磨きをしているが、乳幼児健診における相談の約4割は、食事や間食、咀嚼など、歯や口腔の健康につながる内容である。 ・かかりつけ歯科医がいる3歳児は、約3割と低い。	○永久歯のむし歯有病率(H28) ・小学生：5.5%(県平均7.0%) ・中学生：17.4%(県平均23.7%) ○歯周病判定率(H28) ・小学生：12.5%(県平均11.2%) ・中学生：19.8%(県平均19.5%) ・高校生：25.7%(県平均23.6%) ○要治療者の受診状況(H28) ・むし歯…小学生：53%、中学生：27.7% ・歯肉炎…小学生：64%、中学生：46.0% ○フッ化物洗口実施率(H28) ・小学校：98.2%(県平均83.9%) ・中学校：98.2%(県平均40.6%) ○小・中学生のライフスタイル調査結果(H27) ・朝食を毎日バランス良く食べる子どもの割合：33.7% ・朝食を食べない子どもの割合：6.0% ●永久歯のむし歯有病率は年々減少傾向にあるが、小学校2年生から歯周病と判定される子どもが10%を超え、歯周病の発症が低学年化し、年齢が上がるとともに増加している。 ・歯科検診の結果、適切な治療を受けていない子どもが半数いる。	○成人歯科健診(歯科医療機関委託)の受診率(H28) ・20歳：3.4% ・成人(40・45・50・55・60・65・70歳)：4.0% ・妊婦：18.1%、妊婦の夫：6.1% ○成人歯科健診結果(H28) ・歯肉に炎症所見がある人： 20代後半20.5% 40代後半43.0% 60代前半53.8% ・未処置歯のある人：40代後半37.2% 60代前半32.5% ・過去1年間に歯科健診を受診した人の割合：26.1% ○唾液潜血検査の結果(H28) ・すくすく赤ちゃんセミナーでの陽性者 妊婦：36.9%、夫：45.6% ・健診結果説明会及び健康講座での陽性者：43.7% ○歯間部清掃の状況 ・デンタルフロスを使用している人：(H24)25.3%→(H28)26.9% ・歯間ブラシを使用している人：(H24)23.8%→(H28)33.4% ○歯周病と全身疾患との関連性 ・成人歯科健診問診で、「口の健康が全身の健康につながる事を知っている人の割合：(H24)83.4%→(H28)83.4% ●成人歯科健診の受診率は、若い世代ほど受診率が低い。 ・成人歯科健診の結果、未処置歯のある人が増加しているほか、歯肉に炎症所見がある人の増加が見られ、20代では計画策定時から2倍以上増加している。 ・唾液潜血検査の結果、歯周病の可能性のある陽性者は約4割である。 ・むし歯・歯周病予防のため、歯磨き時に歯間部清掃を実施している人は増加傾向にあるが、未だ3割と低い。	○高齢者の状況(H29) (特定健診会場での聞き取り調査結果) ・70代前半で自分の歯が24本以上ある人：50.5% ・70代前半で入れ歯がある人：58% そのうち、入れ歯が口腔の状況に合っているか定期的に確認している人：27.9% ・かかりつけ歯科医がいる人：60代 84%、70代以上：77% ・かかりつけ歯科医がいると答えた人のうち、定期的に受診し、専門的なケアを受けている人：60代 48%、70代以上：50% ・かかりつけ歯科医に定期的に受診しない理由は、「痛くなったら行く」が最も多い。 ・よく噛んで食べることを意識している人： 60代 66.5%、70代以上：73.0% ●70代前半で喪失歯がある人は約半数おり、かかりつけ歯科医で定期的な専門ケアを受けている人も5割以下と低い。 また、自覚症状がないと受診しないという回答が多く、むし歯や歯周病などの歯科疾患の重症化が考えられる。
	○障害児(者)・要介護者：H28障害児(者)歯科推進事業の実施状況：50%・在宅要介護者等歯科保健推進事業の利用状況25人 在宅歯科医療連携室から訪問歯科診療を利用した人：52人 ●障害児(者)歯科推進事業の利用施設が計画策定時からほぼ横ばいである。 在宅要介護者等歯科保健推進事業を利用し、訪問歯科健診を受診した人は減少しているが、在宅歯科医療連携室から訪問歯科診療につながった人は年々増加しており、在宅歯科医療連携室の必要などところへつなぐ仕組みを活用している人が増えている。			
課題	・幼児の適切な口腔ケアの実践。 ・かかりつけ歯科医がある児が少なく、定期的に歯や口腔の状況を確認できていない。 ・保護者が食事や咀嚼、生活リズムに関して、子どもにどう対応したらよいのか分からない。	・歯や口腔を守るための適切なセルフケアの実践。 ・歯科検診後の適切な歯科治療に対する意識向上が必要。 ・子どもが歯や口腔の健康を守るための食事や間食の選択、咀嚼について実践できていない。	・若い頃からの歯間部清掃を含むセルフケアの意識が定着していない。 ・かかりつけ歯科医で定期的に歯と口腔の状況を確認し、必要なメンテナンスを受けていく意識が定着していない。 ・自覚症状が出現しないと受診につながらない。 ・歯周病と全身疾患との関連性についての実態把握。	・歯間部清掃を含むセルフケアの意識が定着していない。 ・かかりつけ歯科医で定期的に歯と口腔の状況を確認し、必要なメンテナンスを受けていく意識が定着していない。 ・自覚症状が出現しないと受診につながらない。 ・口腔機能維持のための支援。
方向性	・乳幼児期からかかりつけ歯科医を持ち、口腔ケアを推進する。 ・幼児の生活リズムを含めた食事や間食、咀嚼等に関する情報提供。	・子どもが自分で口腔ケアを実践するための支援。 ・かかりつけ歯科医で定期的に歯や口腔の状況を確認し、適切な治療を受ける意識づけ。 ・朝食を食べ、食後に歯磨きをする生活リズム確立の啓発。	・セルフケアの実践と、定期的に専門的ケアや適切な治療を受ける意識づけ。 ・歯周病と全身疾患との関連性についての実態把握と啓発。	・セルフケアの実践と、定期的に専門的ケアや適切な治療を受ける意識づけ。 ・口腔内の不潔な状態が肺炎等の全身疾患や摂食嚥下機能に悪影響を及ぼすことについて情報提供が必要。
検討1回のポイント	◆乳幼児期からの生涯を通じた口腔ケアの推進について ・乳幼児期から高校生、成人期まで歯磨き習慣が途切れないようなむし歯・歯周病予防対策が必要。 ・むし歯予防教室は、4歳児限定ではなく全園児の保護者を対象とした方がよいのではないか。 ・朝食の欠食と歯周病の発症等、生活リズムの指導を含めた学校での取組の継続が必要。 ・歯磨きとインフルエンザ感染症との関連など、感染症予防の視点も含めた歯科保健の取組が必要。		◆歯科健診事業の受診率向上に向けての取組について ・働き盛りや職域の歯科健診受診の意識付けをどのようにしていくかが課題。 ・「歯周病と全身疾患」、「喫煙と歯周病」等の関連について啓発が必要。 ◆歯科健診及び唾液潜血検査実施者への事後指導について ◆高齢者の口腔機能の維持に向けての取組について ・要介護者や認知症患者の喪失歯予防及び口腔機能維持のため、サルコペニアやオーラルフレイル予防取組の継続が必要。	

上越市歯科保健計画中間評価スケジュール変更(案)

目的：今年度は平成25年3月に策定した上越市歯科保健計画（平成25年度から平成34年度まで）の中間年度に当たることから、歯科保健計画策定委員会において、歯科保健の現状や取組状況、課題等について協議し、今後5年間の保健活動の方向性を審議する。

年	月 日	会 議	内 容
29	7月6日	第1回 上越市歯科保健計画策定委員会	●歯科保健対策を検証し評価を行い、課題を協議。評価データから達成状況を協議
			内容 ・歯科保健の現状についての分析結果を報告 ・歯科保健の課題を協議 ・評価データから目標達成状況を協議
	9月28日	第2回 上越市歯科保健計画策定委員会	●上越市歯科保健計画にかかるこれまでの取組及び現状、課題、今後の方向性と対策について協議
			内容 ・これまでの取組から見てきた現状、課題、今後の方向性と対策について協議
10月19日	第3回 上越市歯科保健計画策定委員会	●評価指標の見直しについて協議	
		内容 ・今後の評価指標について協議	
11月中旬	第4回 上越市歯科保健計画策定委員会	●見直し案について協議	
		内容 ・第3回の意見を踏まえた見直し案について協議	
パブリックコメント実施、市民説明会の開催			
30	2月	第5回 上越市歯科保健計画策定委員会	●パブリックコメントを反映させた見直し案について協議
			内容 ・パブリックコメント結果報告、見直し案について協議
	3月	計画策定（市長・議会への報告→ホームページでの公表）	